

広 報



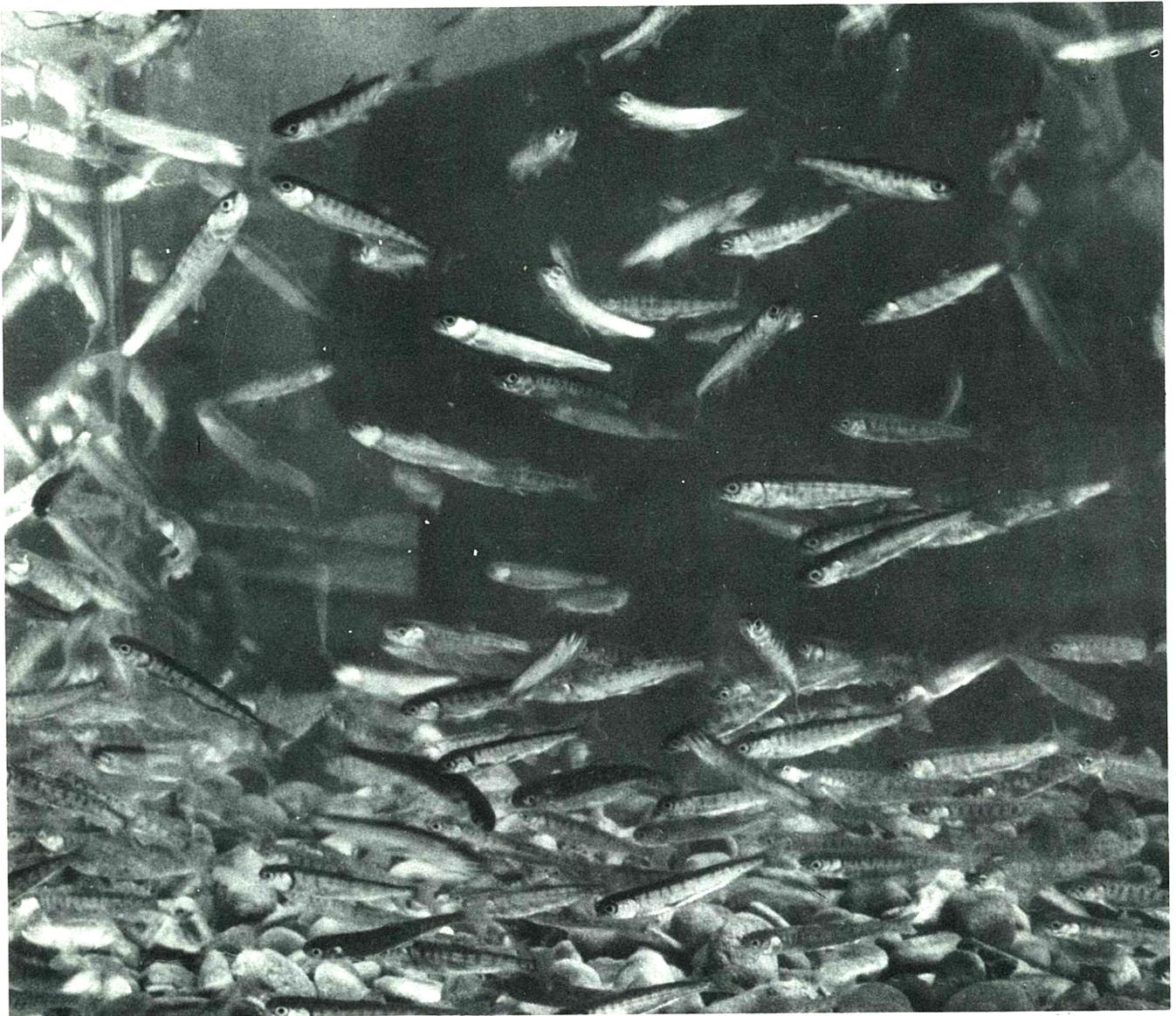
まくべつ

49・3・15

町のうごき

人 口 18,992人
男 9,533人
女 9,459人
世帯数 4,469戸
(49. 1現在)

発行 幕別町役場 / 編集 町民課広報係 / 電話④2111番 / 印刷 大同出版(株)



永い苦難の 旅に出発

昨春秋に採卵し、ふ化場職員
の努力で、幕別・札内事業所を合
せて約五千万匹もふ化した雅実
は、
体長四センチに成長、養殖池内
を元気に泳ぎ廻っています。
これらの稚魚は、まもなく四年
という長い苦難の旅に出発しま
す
が河川まで出るのに約一ヶ月間
も
かかり、この間、約四割が他の
魚
や鳥類にたべられ減少するとい
う
ことです。大切な水産資源を、
せ
めて人工による減少だけは、く
い
とめたいものです。

昭和49年 春の交通安全道民総ぐるみ運動実施

新入学(園)児童・幼児を交通事故から守ろう

昨年は通行中や遊戯中の子どもが車にはねられ、七十二名もなくなり、このうち、幼児が五十八名で、これは子どもの死亡事故の八十一パーセントにあたります。

寒さがゆるんでくる三月から四月にかけては、戸外の遊びもふえます。また、四月には、新しく入学、入園される子どもさんもたくさんおられます。幼児や子どもをもつ母親、車の運転者、町内会、部落会の人たちがつぎのことに十分気をくばって、交通事故から小さな生命の灯を守りましょう。

一、お母さん方へ
「まず、示そう 親の手下が子をまもる」
○歩道と車道の意味をはっきり教えましょう。
歩道と車道の区別をはっきり教え、歩道の安全性と、そこを歩くことを徹底させましょう。歩道のないところでは、道路の「右はし」を歩くように教えましょう。

○横断は、安全を確めて横断歩道を渡ることを教えましょう。
交通量の多いところには、必ず横断歩道や歩道橋があります。少しぐらい廻り道をして安全に横断ができるように教えましょう。
○信号の意味と見方を教えましょう。

青、黄、赤、歩行者用信号機の青の点滅の意味と、信号によつ

ての渡り方、とまり方を正しく教えましょう。

○親の目がとどく範囲に遊び場を限定しましょう。
外で遊ぶことが多くなります。安全な遊び場をきめて、車の通るところには行かないようにさせましょう。

二、運転者の方へ
「歩行者に ゆずる車に 事故はなし」
○子どもをみたら赤信号と違って必ず一時停止しましょう。

学校、幼稚園、団地などやその付近では、子どもが突然とびだしてくることがあります。子どもをみたら赤信号と違って、一時停止を確実に励行しましょう

○横断歩道に近づいたら減速しましょう。
横断歩道に接近したときは、その前でとまれるように減速しましょう。
○子どもが歩いていたら除行しましょう。
子どもが歩車道の区別されていない道路を通行していたら除行し、安全な間隔を保って、子どもの側方を通過しましょう。

三、町内会、部落会のみなさんへ
「あつあぶない みんなわが子だ 声かけよう」
○子どもの遊び場をつくりましょう。

危険な道路での遊びをふせぐために「子ども」の安全な遊び場

を町内会、部落会で作くりましょう。

○道路で遊んでいる「子ども」に注意しましょう。
危険な場所で遊んでいる「子ども」をみかけたら、愛のひと声で安全な場所へ遊ばせましょう

○無謀運転者を通報しましょう。
団地や住宅街で無謀運転の車を監視し違反車両を警察署に通報しましょう。

火災の多い季節

空地の所有者は草狩りを

東十勝消防事務組合火災予防条例の改正によって、住宅団地内及び住宅密集地内に宅地又は雑種地を所有し、未利用のため、空地の状態となっている土地を所有している方は条例の規定により、次のとおり当該土地(空地)の管理をするようご協力をお願いします。

一、当該空地が未利用のため、夏は雑草が繁茂し、秋から春先にかけて枯草の状態となり、野火など燃焼の危険性が多分にある、万一夜火などが発生の場合には近隣、周囲の住宅などに延焼の危険性があるので、当該空地の所有者は夏の間、少くとも一回は雑草の刈取りを実施すること。

二、秋から春先にかけては、枯草の状態では野火の危険性があるので、当該枯草などは取除き、ゴ

ミ処理場へ搬送するか、又は空地内で近隣の住宅などに危険性のない処で焼却すること。

三、当該枯草などを住宅団地内、又は密集地内で、焼却処理する場合は、必ず消防署に届出をして承認を受けてから実施すること。

四、その他、消防長、又は消防署長は当該空地の管理について、火災予防上、危険と認められた場合は消防法の規定により、土地の所有者、管理者、又は占有者に対し、枯草など燃焼物の除去を指示することが出来ることになっていきますので特段のご協力をお願いいたします。

(幕別消防署)

いざというときにそなえ
必ず知っておきましょう!!

幕別消防署
火災の通報は 119番 札内出張所

棟内分遣所015507～ 7番(夜間は26番)
駒島消防所015507～ 8346(新田部長宅)
途別消防所015556～9412番(公民館)

この欄は切り取って電話の近くに貼っておいて下さい。

飲酒運転は犯罪、

みんなの力で絶滅しよう

飲酒運転により多くの尊い人命が失われ、多くの方が犠牲になっております。

飲酒運転絶滅 4つの訴え

- (し) 処罰が重い
- (に) 人間の理性を失い暴走運転
- (が) ガンよりこわい死を招く
- (み) みんなの敵だみんな絶滅

飲酒運転絶滅の宣言をしよう

- すべての町内会、部落会で「飲酒運転犯罪絶滅」の宣言をしよう
- すべての会社、事業所で「飲酒運転犯罪絶滅」の宣言をしよう
- 家庭において「飲酒運転絶対禁止」をきめよう

飲酒運転絶滅にたちあがろう

- 酒がでる会合や催しものには、車は絶対に運転していかない
- 酒を飲んだときは、車は絶対運転しない
(罰則 0 飲酒運転者…… 2年以下の懲役または 5万円以下の罰金)
- 車を運転してきた人には、酒をすすめない、飲ませない
(罰則 0 酒を飲ませた者…… 2年以下の懲役または 5万円以下の罰金)
- 町内会や会社、事業所等で「飲酒運転は犯罪」の広報活動を活発にしよう
- 飲酒運転はみんな監視 110番へ

幕 別 町
帯 広 警 察 署

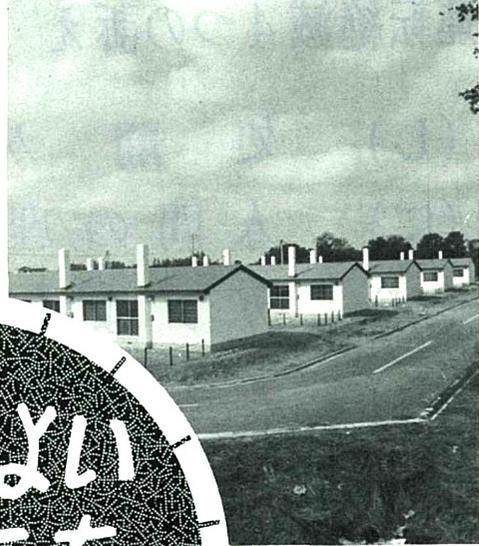
住宅

入々は、一日の疲れを家庭にいやし、あすへの活動力を養います。快適な住いでの一家団らんを求めて、住宅建設の要求はひじょうに高まっています。

町では、昭和二十八年以来、住宅の建設を進め、現在、町が管理している住宅は五十六戸にも達しています。

初期に建設した住宅は、すべて木造ですが、近年では住宅の質的向上を図って簡易耐火構造の建設を進めております。

こんごは、住宅団地内の環境整備も積極的に進め、緑地に恵まれた、快適で安全な住まいづくりをしなればなりません。



しかし、公営住宅建設だけでは需要を満たすことはできないので住宅建設にあわせて宅地造成も進め、民間の住宅建設を促進させることが望まれます。

清掃

清潔で住みよい生活をのぞむわたしたちにとって、ゴミ処理の問題は、一日もゆるがせにできません。

現在、町では一日に十二トンのゴミを集めています。

町民生活の高度化を反映して、ゴミの質も多様化しております。集められたゴミは一市四町で運営している帯広の清掃工場で焼却するほか、不燃物については、埋め立て処理をいたしております。

町で実施している可燃物（一般定時収集）とガラクタ収集の日程を守って収集にご協力してください。

ゴミが多くなればなるほど、費用も増大し、ひいてはみなさんに負担がかかります。



ゴミ公害から生活環境を守りぬくために

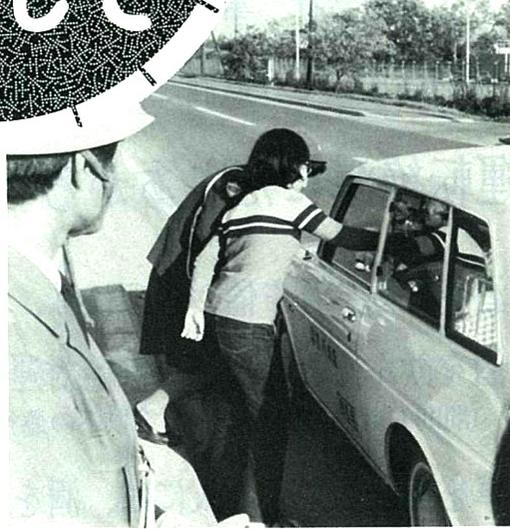
も、私たちひとりひとりが、ノー包装などゴミの減量化について真剣に考える必要があるのではないのでしょうか。

住みよいまちをめざして

交通

交通事故はなぜ起きるのでしょう。

ひとことではいえない、人・車・道路の三つの要素が複雑にからんで起きるといえます。



では、さいきん、町内の交通事故はどれくらい発生しているのでしょうか。

この数字をみると、件数・死者がかなり増加し、傷者は減少の傾向がみられますが今年に入って悪質な事故が発生し

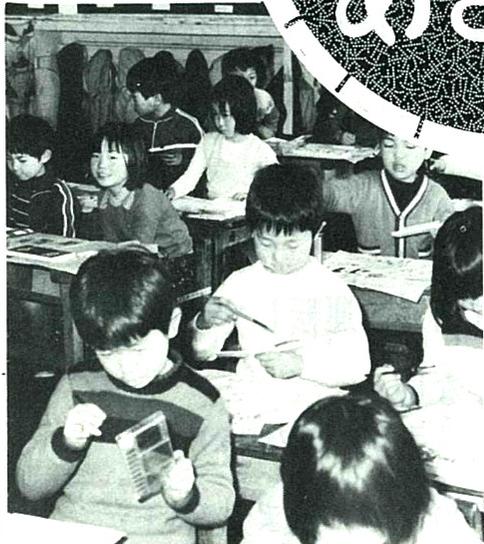
しかも幕別町の住民同志の事故が続発しております。交通三悪をなくするにはなんと

つても一人一人が交通のきまりをよくまもり交通事故のない明るい町にしましょう。

昭和47-48年の交通事故発生状況および比較

年度区分	件数	死者	傷者
47	66	2	119
48	82	4	107
増減	+16	+2	-12

教育



うぎの世代をになう子どもたちの心身ともに健全な育成は、なにもものにもかえがたい大切なものです。町では、学習の場である校舎の新築、改築を強力に進めております。

また、体育館やプール、運動場の拡張など施設の整備を進めて児童生徒の体位向上と運動能力増進に役だてています。

教育効果をあげるため、適正規模の学校にするよう、昭和五十年に途別中、古舞中、白人中などで統合を実施し、近代的な施設、設備の整備充実につとめ教育の向上をはかる計画をしております。

近時、生涯教育の重要性が叫ばれていますが、社会教育についても、公民館の活動、各種諸団体の育成や活動のため指導体制の強化にも力を入れています。

日本農業は破滅的危機に直面

幕別町農業危機突破町民大集会



最大の農業基地としての北海道農民の生活を守り、さらに、生産の意欲を盛り上げるための政策転換を要求し、反省を求めするため、二月二十六日午前九時三十分より、六百人を集めた、幕別町農業危機突破町民大集会が、町民会館で開かれました。

この大会に農業団体のほか、行政機関、町商工会、町消費者協会などの代表も参加した地域ぐるみの大会で、酪農経営、原料甜菜最低生産価格の確立、肉畜経営の安定などを決議し、国に農政の転換

町民の力を結集してインフレ資材高騰から農業を守り、食糧の国内自給体制を農業政策の基本におき、わが国

を強く訴える。大集会後、市中行進がおこなわれ、各種団体のプラカードをかかげ氣勢をあげていました。

北方領土 国民の総意で呼びもどそう

道民に対して、わが国がソ連連邦に返還を求めている北方領土（歯舞（はぼまい）群島・色丹（しこたん）島・国後（くなしり）島・択捉（えとろふ）島）について正しい認識を深め、北方領土復帰の早期実現に、道民世論を結集するとともに道民総ぐるみによる北方領土復帰運動への参加を呼びかけるため、幕

駒島小に夜間照明

幕別ライオンズ・クラブで贈る

幕別ライオンズ・クラブ（吉田栄逸会長）では、スポーツに対する意欲を高め、各地域におけるスポーツ活動とその生活を推進する



夜間照明器具目録の贈呈式

とともに、スポーツをとおしてたくましい精神の涵養をはかり、体力増進を図っていただこうと、このほど、駒島小学校グラウンドに、夜間照明灯が設置されましたが、その贈呈式を現地で行なわれました。

幕別ライオンズ・クラブは、国際的な奉仕団体として四年前に発足以来、地域住民に密着した活動をつづけて感謝されておりますが特に、駒島小の先生、父兄のみなさんたちが熱心で、スケートで十勝一の名選手が誕生、これから、ぞくぞくと名選手が登場することでしょう。

また、幕別ライオンズ・クラブでは、年次計画をたてており、各学校へ贈られることになっております。

みんなの広場

青葉団地

町内会 (札内)

まちの話題

協和の心、緑り豊かな環境の中にある青葉団地町内会（公区長、伊藤一男さん）は現在六十二世帯（二百二十八人）の住民が居住しておりますが、町内会のできごとなど、自主的な活動の様子を記録し、反省、評価をして、町内会の活動をスライド撮影、住民一人一人が積極的に協力をとる資料をといておきます。このスライドは町内会のみならず、皆さんが一人一人が積極的に協力をとる資料をといておきます。美しい住みよい町とするために皆さんのご協力をお願いします。

大会などの様子が写されており、いま、更正の段階でもなくできあがりとか……町内会の人たちもスライドの試写会を楽しみにしております。また、スライド撮影のほか、おしらせ広報、夜廻りの実施、不用廃品物を回集して団地内資金に利用するなど、町内会一人一人が積極的な活動を行っております。



団地廻りの草刈で精を出すみなさん

久保君(幕高)がテープレコーダーを手中
49年お年玉年賀ハガキ当選

縁起がいい……と局長もよろこんでいました。

昭和四十九年お年玉年賀ハガキの当選番号が発表されましたが、みごと久保安夫君(幕別高校二年、大豊)が一等に当選され、テープレコーダーが贈られました。

今年の幕別局での配達枚数は、約二十五万通で久保君の話では友人から二十枚くらい来た中の一枚で、中学校時代の同級生からのハガキ、幕別局の開局以来のできごとです……年の始めから

毎週金曜日を「町民の日」
幕別温泉ボウル・ハイツ

ボーリング、暖かい屋内で誰にでもできるスポーツとして幕別ボウル・ハイツでは「町民の日」として毎週金曜日と定め、午前九時から午後六時まで、特別料金で一ゲーム百五十円で解放しております。また、食堂も、この日に限り二割引料金と特別価格で、町民のみなさんに奉仕しております。運動不足のこのごろ、あすの健康はボーリングで。

おめでとう



- 深川 政則さん(緑町) 二男 厚 司くん 1・22生
- 小笠原孝一さん(大豊) 長女 慶 子ちゃん 1・29生
- 宮原 忠夫さん(明野) 長女 真 子ちゃん 1・30生
- 森原 久雄さん(駒島) 長女 真 紀ちゃん 2・2生
- 小野 邦夫さん(緑町) 二女 留美子ちゃん 1・30生
- 蕨島 克司さん(南町) 長女 理 恵ちゃん 2・6生
- 武田 博さん(南町) 二女 智 美ちゃん 2・8生
- 松山 雄三さん(寿町) 二男 智 智くん 2・6生
- 佐々木正一さん(旭町) 長女 めぐみちゃん 2・8生

- 票原 勝昭さん(幸町) 二女 真奈美ちゃん 2・4生
- 林 昭則さん(南町) 長女 里 佳ちゃん 2・14生
- 西田 宗一さん(相川) 長男 賢くん 2・22生
- 荒 正義さん(緑町) 二男 充、徳くん (以上本庁扱い) 1・27生
- 鳴貫 和則さん(札内) 長男 泰 全くん 1・24生
- 佐々木紀行さん(札内) 二女 智 美ちゃん 1・29生
- 石井 静司さん(依田) 長男 孝 博くん 1・27生
- 大和 正信さん(札内) 長男 正 裕くん 2・3生
- 荒内 光敏さん(札内) 二女 かおりちゃん 1・27生
- 長女 さおりちゃん 1・27生
- 北村富久治さん(途別) 二男 将 一くん 2・3生
- 加藤 正己さん(札内) 長男 稔 史くん 2・11生
- 山岡 洋一さん(札内) 長女 浩 子ちゃん 1・30生
- 氏家 隆久さん(依田) 二女 和 代ちゃん 2・18生
- 関 秀憲さん(札内) 長男 真 典くん 2・15生
- 小川 雄平さん(札内) 長女 真 美ちゃん 2・14生
- 高丸 文夫さん(依田) 二女 奈 緒ちゃん 2・19生
- 丸山 順啓さん(札内) 長男 泰 史くん 2・20生

- 常丸 稔さん(札内) 長女 真由美ちゃん 2・18生
- 中村 政信さん(札内) 長女 幸 子ちゃん 1・28生 (以上札内支所扱い)
- 蔵野 弘一 功 江(桑島) 南町 笠間 清美 恵美子(前田) 新川 本村 和洋 祐 子(川田) 明野 三谷 光弘 敏 子(山田) 新和 杉山 勝彦 ミヨ(沖田) 幸町 佐久間 啓 廣 子(寺林) 明倫 中本 精一 美津子(笹井) 旭町 中村 正美 直 美(本田) 南町 根本 保義 静 子(嶋) 軍岡 野原 正 恵 子(浜村) 寿町 (以上本庁扱い)
- 山下 衛 明 子(宇佐見) 依田 斉藤 法雄 芳 子(斉藤) 依田 大場 幸 あけみ(亀山) 依田 坂本 和博 由紀子(長島) 依田 中村 政信 美由記(斉藤) 札内 藤田 稔 光 子(野中) 札内 (以上札内支所扱い)
- 久保沼マシさん(寿町) 79才
- 奥田 幸平さん(錦町) 85才
- 中田 武さん(新町) 60才 (以上本庁扱い)
- 河口 武雄さん(札内) 60才
- 木田 光吉さん(ク) 76才
- 高野 三郎さん(ク) 69才
- 岩間藤太郎さん(ク) 86才 (以上札内支所扱い)

篤志寄付者のお名前

- 三万円 石黒与八さん(糠内) おじいさんの全快祝として町社協へ。
- 五万円 横山辰雄さん(途別) 東南アジア農事視察記念として、三万円を愛情銀行へ、二万円を途別長寿会へ。
- 百万円 遊佐組 取締役社長 遊佐直博さん(池田町) 愛情銀行へ。
- 二万円 乾 富雄さん(あかしや) 移転のため、お世話になったお礼として、途別長寿会へ。
- 四万円 中村アイさん(札内) 夫、徳次郎さんが生前お世話になったと云うことで、二万円を町社協へ、二万円を札内寿会へ。
- 二万円 木田正茂さん(札内) 父が生前お世話になったと云うことで、札内寿会へ。
- 二千七百二十五円 幕別町農村青年団体連絡協議会
- 十二月農村青年のつどいの野菜即売会の益金を町社協へ。
- 一万円 五十嵐泰源さん(明野) 町老人クラブへ。
- 一万円 大和講幕別支部(石田 喜代作・市橋ケン・岡田賢子・田母上ハナ・橋本キリ・高橋幸子のみなさん) 町老人クラブへ。
- 一万円 岩間俊夫さん(依田) 町社協へ